

図書だより 11月号

秋田県立十和田高等学校図書館

令和4年11月4日/編集：2A 図書委員

ガラス書架***今月のテーマは『外国の本』

2Aの図書委員が配架しました！

☆ 2A 図書委員によるオススメ作品 ☆

◎「ねこのほそみち」 堀本 裕樹 著 (さくら社)

この本は、猫を詠んだ俳句とその解説を、猫の出ってくる漫画と一緒に読むことができます。可愛らしい猫の漫画とともに俳句を知ることができるので、是非読んでみてください！



◎「シナモロールの『エチカ』感情に支配されないヒント」 工藤 喜 著

(朝日新聞出版)

この本は心が弱っていると感じている人や感情に支配されやすい人におすすめの本です。短い文章でとても読みやすいし、シナモロールたちの可愛らしいイラストがいっぱいあるのでぜひ読んでみてください。



☆ 今月のテーマ配架 ☆



① 短編・オムニバス

「普段あまり本は読まないなあ」「長い話はちょっと…」というそのあなた！本校図書館にはそんなあなたに向けて短編小説やオムニバス（いくつかの独立した短編を集め、全体として一つの作品となるように構成したもの）の作品が充実しています。一話数分で読み終わるものもありますよ。面白くて一話じゃ止まらなくなるかも…?! まずは一冊、読み終える楽しみや達成感を味わってみませんか？



② 冬が舞台の本

東北の秋は本当に短いですね。あっという間に冬がやってきます。寒く、家に籠もりがちな時こそ本を手にとってみませんか。この秋から冬にかけてはもの寂しい気分になりがちです。冬にはクリスマスや年末年始を始め、“イベント事”が多くありますが、世間の喧噪から離れてじっくり本を読むのもいいものです。あなたに寄り添ってくれる本があるかもしれませんよ。





<p>カメの甲羅はあばら骨 -人体で表す動物図鑑 (川崎悟司)</p>	<p>カメの甲羅、ゾウの鼻、コウモリの手…… 図鑑や動物園の解説で見たことはあるけど、いまいちピンとこない動物の体。そんな、おなじみの動物たちの体のしくみを「人間の体を変形させる」ことでわかる驚きの真実！私たちの体を通して、動物の体のしくみがよくわかる「体感型動物図鑑」です！</p>
<p>腹を割ったら血が出るだけさ (住野よる)</p>	<p>高校生の茜寧は、友達や恋人に囲まれ充実した日々を送っている。しかしそれは、「愛されたい」という感情に縛られ、偽りの自分を演じ続けるという苦しい毎日だった。ある日、茜寧は愛読する小説の登場人物、〈あい〉にそっくりな人と街で出逢い——。いくつもの人生が交差して響き合う、極上の青春群像劇。</p>
<p>梅さんと小梅さん —おばあちゃんとの春夏秋冬 (ホンマジュンコ)</p>	<p>小梅さんはお父さんとお母さん、おばあちゃんの梅さんと暮らしています。梅さんと小梅さんは仲良しでいつも一緒。今日もふたりの笑い声が聞こえてきます。 ある朝、小梅さんが目を覚ますと隣で寝ていたはずの梅さんがいません。梅さんは夜中に発作を起こして入院することになったそうです。毎日一緒にいた梅さんがいなくなって、お父さんやお母さんに心配をかけまいとがんばる小梅さんですが……。 ちいさな小梅さんの成長とふたりの絆を描く「ただいま」を含む、描き下ろし短編8話を収録。オールカラー160ページで登場です。</p>
<p>コンビニ好きな虫のふしぎ ゲッチョ先生の夜の虫コレクション (盛口満)</p>	<p>虫の種類はとても多いのですが、私たちの目に触れるのは、そのうちのほんのわずかな種類です。探そうとしても、思うように見つかりません。でも、夜のコンビニをよく見ると、びっくりするほどたくさんの種類の虫に出会えます。昆虫が、地球上で一番種類の多い生きもののグループだということが実感できます。 イラストだからこそしっかり、まじまじと見られるコレクションだと思います。(櫻庭先生談)</p>
<p>世界が青くなったら (武田綾乃)</p>	<p>もし朝起きたとき、大切な人が消えていたら？ もしあの時、別の決断をしていたら？ もしもう二度と会えないと思っていた人と会うことができたら？ 人生で誰もが会える〈if〉を問いかける物語。</p>